

## 第37回 小瀬カーニバル 兼 国体選考会

1. 主催 一般財団法人 山梨陸上競技協会
2. 主管 一般財団法人 山梨陸上競技協会
3. 期 日 2023年 4月 15日 (土) 競技開始9時30分 (開場7時30分)  
4月 23日 (日) 競技開始9時30分 (開場7時30分)
4. 会 場 J I T リサイクルインク スタジアム・補助競技場・球技場 (15日のみ)
5. 競技種目 男女とも同一日に同種目を行う (小学生は全て2日目の23日)。  
競技日程  
◇ 1日目 (15日)  
100m 400m 1500m 100mH (一般0.838m/8.5m) 110mH (一般1.067m) 3000mSC  
5000mW 4×100mR 棒高跳 走幅跳 砲丸投(高校・一般) やり投  
◇ 2日目 (23日)  
200m 800m 3000m 5000m 400mH 4×400mR 走高跳 三段跳 円盤投(男子は一般  
2.0kg・高校1.75kg) ハンマー投(男子は7.26kg・6.0kg)  
小学生の部【100m 女子800m 男子1000m 男女別4×100mR(4年生以上)  
混合4×100mR(5,6年生) 走幅跳】
6. 競技規定 2023年度日本陸上競技連盟規則並びに本大会申し合わせ事項による。
7. 参加資格 日本陸上競技連盟に登録された競技者であること。この競技会における成績は、国体の山梨県代表選手選考のための資料となる。そのため、山梨県代表選手の選考に関係なく本競技会への出場を希望する者は、エントリー時に山梨県代表選手の選考対象ではないことを明示し、山梨県の国体選考会には参加していないことを明らかにすること。
8. 参加制限 1人何種目でも可とする。ただし、競技種目によっては、タイムレースの可能性があるので**2022年度**の公認最高記録を必ず申込時に入力すること。公認記録がない場合は空欄とする。その場合は上位の組には入れない。また、公認記録を偽って入力したことが発覚した場合、本大会に参加することはできず、参加料も返金しない。  
コロナ感染等の防止対策については、居住地の感染拡大防止対策に従うこと。その上で、山梨陸協の対策に同意、実行できる競技者のみとする。※山梨県もしくは全国の感染状況によっては、大会の中止や上記参加資格以外に参加制限を設ける可能性もあるので、大会申込者は申込時から大会直前まで山梨陸協HPを随時確認すること。
9. 参加申込 山梨陸協のホームページで確認すること。  
問合せ先 一般財団法人 山梨陸上競技協会 〒400-0024 山梨県甲府市北口2-5-5 アネックスⅢ  
TEL/FAX 055-251-4581 メールアドレス [rikukyo@yamanashi.email.ne.jp](mailto:rikukyo@yamanashi.email.ne.jp)  
申込〆切 3月30日(木) 17時
10. 参加料 個人種目は、1人1種目 500円(小学生)・600円(中学生)・800円(高校生)・1200円(一般)・リレーは、1種目1000円(小学生)・1700円(中学生)・2200円(高校生・一般)とする。
11. 新型コロナウイルス感染症防止対策 山梨陸協HPに掲載している対策マニュアルに従って競技会を運営する。参加申込者においても事前に記載内容を確認し、各チーム・個人において参加上のルールやマナーを遵守すること。
12. その他 トラック競技は、エントリー数によってはタイムレースになる場合がある。  
ハードル種目と投てき種目は、上記記載通りの種目で行う。  
跳躍種目の走幅跳、三段跳はトップ8を行う予定である。  
ナンバーカードは前年度(2022年度)登録のものを使用すること。  
ただし、山梨県の高校生は新年度登録のものを使用する。

# 小瀬カーニバル2023 競技日程

4.13

1日目 4月15日(土)

2日目 4月23日(日)

## ◇トラック競技

種別	性別	種目	ラウンド	数	組	時間	
1	一般	女子	4×100mR	予選	14	2-2+4	9:30
2	一般	男子	4×100mR	予選	24	3-1+5	9:40
3	一般	女子	1500m	予選	48	3-3+3	10:00
4	一般	男子	1500m	予選	105	6-2+3	10:25
5	一般	女子	100m	予選	68	9-0+8	11:10
6	一般	男子	100m	予選	173	22-0+24	11:40
7	一般	女子	100mH	予選	18	3-1+5	12:50
8	一般	男子	110mH	予選	28	4-1+4	13:05
9	一般	女子	400m	予選	36	5-1+3	13:25
10	一般	男子	400m	予選	47	6-0+8	13:45
11	一般	女子	100mH	決勝	8		14:15
12	一般	男子	110mH	決勝	8		14:25
13	一般	女子	100m	決勝	8		14:35
14	一般	男子	100m	決勝	24	C.B.A決勝	14:45
15	一般	女子	1500m	決勝	12		15:00
16	一般	男子	1500m	決勝	15		15:10
17	一般	女子	400m	決勝	8		15:20
18	一般	男子	400m	決勝	8		15:25
19	一般	男子	3000mSC	決勝	20		15:35
20	一般	女子	5000W	決勝	4		15:55
21	一般	男子	5000W	決勝	10		15:55
22	一般	女子	4×100mR	決勝	8		16:40
23	一般	男子	4×100mR	決勝	8		16:50

## ◇トラック競技

種別	性別	種目	ラウンド	数	組	時間	
1	小学生	女子	100m	予選	91	12-0+8	9:30
2	小学生	男子	100m	予選	114	15-0+8	10:05
3	一般	女子	200m	予選	61	8-0+8	10:50
4	一般	男子	200m	予選	115	15-0+16	11:15
5	小学生	女子	800m	決勝	29	2組TR	12:00
6	一般	女子	800m	予選	53	7-0+8	12:15
7	一般	男子	800m	予選	52	7-0+8	13:00
8	小学生	男子	1000m	決勝	36	2組TR	13:35
9	一般	女子	400mH	予選	9	2-2+4	13:50
10	一般	男子	400mH	予選	37	5-1+3	14:00
11	一般	女子	3000m	決勝	16		14:25
12	一般	男子	3000m	決勝	40	2組TR	14:40
13	小学生	女子	100m	決勝	8		15:05
14	小学生	男子	100m	決勝	8		15:10
15	一般	女子	200m	決勝	8		15:20
16	一般	男子	200m	決勝	16	B.A決勝	15:25
17	一般	女子	400mH	決勝	8		15:40
18	一般	男子	400mH	決勝	8		15:45
19	一般	女子	800m	決勝	8		15:55
20	一般	男子	800m	決勝	8		16:05
21	小学生	女子	4×100mR	決勝	12	2組TR	16:15
22	小学生	男子	4×100mR	決勝	12	2組TR	16:25
23	小学生男女混合	4×100mR	決勝	7		16:35	
24	一般	女子	5000m	決勝	2		16:45
25	一般	男子	5000m	決勝	30		16:45
26	一般	女子	4×400mR	決勝	16	2組TR	17:05
27	一般	男子	4×400mR	決勝	22	3組TR	17:20

## ◇フィールド競技

### 跳躍

1	一般	女子	棒高跳	決勝	7	10:00
2	一般	男子	棒高跳	決勝	13	10:00
3	一般	女子	走幅跳	決勝	55	11:30
4	一般	男子	走幅跳	決勝	64	14:00

### 投てき

1	一般	女子	砲丸投	決勝	13	9:30
2	高校	男子	砲丸投	決勝	18	11:00
3	一般	男子	砲丸投	決勝	3	11:00
4	一般	女子	やり投	決勝	22	12:30
5	一般	男子	やり投	決勝	24	14:00

## ◇フィールド競技

### 跳躍

1	一般	女子	走高跳	決勝	21	9:30
2	一般	男子	三段跳	決勝	35	9:30
3	一般	男子	走高跳	決勝	31	12:00
4	一般	女子	三段跳	決勝	24	12:00
5	小学生	女子	走幅跳	決勝	31	14:00
6	小学生	男子	走幅跳	決勝	43	14:00

### 投てき

1	一般	女子	円盤投	決勝	26	10:00
2	高校	男子	円盤投	決勝	21	11:30
3	一般	男子	円盤投	決勝	6	11:30
4	一般	女子	ハンマー投	決勝	12	14:00
5	高校	男子	ハンマー投	決勝	15	14:00
6	一般	男子	ハンマー投	決勝	3	14:00

# 小瀬カーニバル 競技注意事項

## 1 競技規則について

本大会は、2023年度(財)日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項により実施する。

## 2 練習について

練習は競技役員の指示に従って実施すること。特に投てき練習については、監督の付き添いのもと、危険防止に努めること。

## 3 招集について

- (1) 招集所は、本競技場雨天走路内の第1ゲート側(100mスタート側)に設ける。
- (2) 各種目の招集完了時刻は、以下の通りとする。

トラック競技	1～5組	競技開始時刻の20分前
	6～10組	競技開始時刻の5分前
	11～15組	競技開始時刻の10分後
	16組～20組	競技開始時刻の25分後
	21組～22組	競技開始時刻の40分後
フィールド競技	全種目	競技開始時刻の40分前

- (3) 招集の方法については次の通りである。
  - ①招集開始時刻に招集所で競技者係の点呼を受ける。その際ナンバーカード・スパイク・商標の点検を受け、トラック競技のみ腰ナンバー標識(1枚)を受け取る。
  - ②代理人による最終点呼は認めない。ただし、2種目以上に同時に出場する競技者は競技者係(招集所)に多種目同時出場届を提出し、指示に従う。
  - ③招集完了時刻に遅れた競技者は、棄権とみなし処理する。

## 4 競技の抽選及び番組編成について(レーン順・試技順)

- (1) トラック競技の予選のレーン順、フィールド競技試技順は、プログラム記載番号順とする。
- (2) トラック競技の決勝のレーン順は、番組編成板に掲示する。
- (3) 決勝に進む選手をタイムで決定する場合、同記録があってレーン数が不足するときは、同記録者の判定写真を拡大し、細部まで読み取り、着差の判定をする。それでも判定できない場合は抽選を行う。

## 5 競技について

- (1) トラック競技について
  - ① トラック競技は、全て写真判定装置を使う。
  - ② 短距離種目では、競技者の安全のためフィニッシュライン通過後も自分のレーン(曲走路)を走る。
- (2) フィールド競技について
  - ① 競技場内での練習は、すべて競技役員の指示に従う。
  - ② 砲丸投を除く投てき競技の計測は、すべて光波測定器を使用する。
  - ③ 携帯電話等、TR144・3(b)に関わる機器は競技場内に持ち込むことはできない。
  - ④ 各フィールド競技種目の競技開始後は、原則としてその競技場所は変更しない。  
ただし、棒高跳については天候により審判長が危険と判断した場合は競技場所の変更や競技日の延期をする場合がある。競技日の延期に伴う出場者の経費は参加者各自の負担とする。

- ⑤ 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は、優勝者が決まるまで次の通りとする。ただし、当日の気象状況により変更する場合がある。

種目	練習	1	2	3	4	・・・	—	以降の上げ方
男子 走高跳	1m55	1m60	1m65	1m70	1m75	・・・	1m95	1m95 以降は優勝者が決まるまで3cmずつ上げる。
女子 走高跳	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	・・・	1m55	1m55 以降は勝者が決まるまで3cmずつ上げる。
男子 棒高跳	2m20	2m20	2m40	2m60	2m80	・・・	3m20	3m20 以降は優勝者が決まるまで10cmずつ上げる。
女子 棒高跳	2m20	2m20	2m30	2m40	2m50	・・・	3m20	3m20 以降も優勝者が決まるまで10cmずつ上げる。

## 6 競技用具について

- (1) 競技に使用する用器具は、棒高跳用ポール以外はすべて主催者が用意したものを使用しなければならない。ただし、やりについては、主催者が用意したもの以外の製品に限り、検査を受け使用することを許可する。また、検査に合格したやりは、預り証を発行のうえ一括借り上げし、参加競技者で共有できるものとする。
- (2) ハードルの高さと同インターバルは、次の通りである。

		一般
110mH	高さ	1.067m
	インターバル	9.14m

		一般
100mH	高さ	0.84m
	インターバル	8.50m

- (3) 投てき物の重量は、次の通りである。

	一般男子	高校男子	一般高校女子
砲丸	7.26kg	6.0kg	4.0kg
円盤	2.0kg	1.75kg	1.0kg
ハンマー	7.26kg	6.0kg	4.0kg
やり	800g	800g	600g

## 7 抗議・上訴について

- (1) 競技中に起きた競技者の行為・順位に関する抗議は、TR164により、結果の正式発表後、30分以内に、また次のラウンドが行われる種目については15分以内に、本人又は監督から審判長に対して口頭で申し出る。受付は大会本部とする。
- (2) 審判長の裁定に不服がある場合は、30分以内（次のラウンドが行われる種目については15分以内に、担当総務員を通して、上訴審判員に預託金10,000円を添えて文書で上告する。この預託金は、抗議が却下された場合は、返却しない。「上訴申立書」は、担当総務員が準備する。

## 8 競技用靴について (TR143・2~6 参照)

(1)スパイクピンの長さは9mm以内とする。但し、走高跳・やり投は12mm以内とする。いずれの場合も本数は11本以内とする。

(2)厚底シューズに関する規程については以下のとおりとする。

種目	最大の厚さ	要件・備考
フィールド種目 (除：三段跳)	20mm	全投てき種目と高さを競う跳躍種目および三段跳を除く長さを競う跳躍種目に適用。 <u>全フィールド種目で、靴の前の部分の中心点の靴底の厚さは、踵の中心点の靴底の厚さを超えてはならない。※</u>
三段跳	25mm	<u>靴の前の部分の中心点の靴底の厚さは、踵の中心点の靴底の厚さを超えてはならない。※</u>
トラック種目 (ハードル種目を含み、800m未満の種目)	20mm	リレーにおいては、各走者が走る距離に応じて適用する。
トラック種目 (障害物競走を含み、800m以上の種目)	25mm	リレーにおいては、各走者が走る距離に応じて適用する。 競技場内で行う競歩競技の靴底の最大の厚さは、道路競技と同じとする。(40mm)

※今大会は、一部のフィールド競技用シューズのTR5.5適用除外とする。このため、アジア記録、世界記録、および地域、世界レベルの国際競技会への参加資格として、当該種目の記録は採用できない。

## 9 一般的注意事項

(1) 棄権届・2種目同時出場届・リレーオーダー用紙は、招集所にて配布する。

(2) 棄権する場合は、招集完了時刻までに競技者係（招集所）に棄権届を提出する。

(3) 商標については、TR「競技会における広告及び展示物に関する規定」を適用する。

①上半身の衣類(シャツ・レオタード等)

製造会社名/ロゴ：文字の高さ4cm以内、トータルのロゴの高さは5cm以内、面積30cm<sup>2</sup>以内の長方形（トレーニングウェアやTシャツの文字の高さは4cm以内、トータルのロゴの高さは5cm、面積40cm<sup>2</sup>内の長方形）。表示は1カ所まで。

②下半身の衣類(ソックス・ショーツ・タイツ等)

製造会社名/ロゴ：文字の高さ4cm以内、面積20cm<sup>2</sup>以内のもの（ソックスは高さ2.5cm以内、面積5cm<sup>2</sup>以内）を1カ所まで。

③バッグ 製造会社名/ロゴ：25cm<sup>2</sup>以内のものを2カ所まで。

④帽子・手袋 製造会社名/ロゴ：6cm<sup>2</sup>以内のものを1カ所まで。(4) 応急処置をする場合、その他健康上の問題が生じた場合は医務室に連絡する。競技場での疾病・傷害に対しての応急処置は主催者で行うが、以後の責任は一切負わない。

(5) 横断幕等は、スタンドの最上部のみ掲出を認める。のぼり旗等も同様とする。スタンドにテントを張ったり、シートなどを敷いて場所を取ったりすることは禁止する。

(6) 貴重品の管理は、各自で責任を持って行う。拾得物については、受付にて保管する。

(7) すべてのスタートリストとリザルトは、正面ロビーの掲示板に掲示する。

(8) 「記録証明書」を希望する競技者は、受付に300円を添えて申し込むこと。